



# 雲外蒼天

平成29年9月29日(金)

## いよいよ受験シーズン突入！

**来** 週から10月に入ります。入試が近づいてきたことを実感している人も多いのではないのでしょうか。すでに大学入試センター試験の出願や、入試関係の事務手続きも始まっています。慌ただしい時期になってくるので、今のうちにこれからのスケジュールや入試情報を確認しておきましょう。

### ■志望校の入試科目・配点を調べよう！

ガイダンス室にある資料やインターネットで、志望校の入試科目・配点を調べてみましょう。志望校のセンター試験・個別学力検査の教科・科目・配点については、全て確実に把握しておくことが大切です。入試科目・配点から重点科目を決め、今後どのように学習していくのか具体的な計画を立てていきましょう。

### ■入試科目・配点から重点科目が決まる！

志望校の入試科目の中でも、センター試験や個別学力検査(2次試験)の配点で、特にウエイトが高い科目があるはずです。それらは、入試の際に大学が重要視している科目なので、力を入れて学習する必要があります。例えば、センター試験で100点満点の理科や地歴・公民の1次配点が200点になっていれば、1点が2倍の重さを持ちます。このような情報から科目に優先順位をつけて学習していくことも大切です。

### ■定期テスト・模試を受けた後は必ず復習しよう！

この時期になると、模試を受ける回数も増えてきます。受験回数が増えると、復習をせずに受けるだけになってしまうことがあるのではないのでしょうか。模試を受けた後は解答解説やWEB解説をよく確認して、間違えた問題や解けなかった問題を再度解き直し、必ず復習しましょう。

## 学習はマラソンだ

### ハイライト:

- いよいよ受験シーズン突入！
- 校外学習
- とっておきの話
- 今後の予定
- 編集後記

試験前	試験当日	試験後	次の試験へ向けて
		<input type="checkbox"/> 自己採点をしたか。 <input type="checkbox"/> 間違えた問題は、その原因を理解できたか。 <input type="checkbox"/> 間違えた問題や解けなかった問題をもう一度解き直してみたか。 <input type="checkbox"/> 目標に到達するために、どの科目・分野を勉強したらよいか分かったか。	<input type="checkbox"/> 理解できていなかった部分を復習しているか。 <input type="checkbox"/> 解けなかった問題が解けるように学習計画を立て、実行しているか。

### 推薦入試の出願について

国公立大学(センターなし) 成績基準を満たしてないと出願できない	} 1校からの出願人数に制限があることが多い
出願 11月初旬 選考日 11月中旬 発表 11月下旬	
国公立大学(センターあり) 成績基準を満たしてないと出願できない	}
出願 12月より 選考日 概ね1月 発表 2月初旬	
私立大学 ほとんどの大学に成績基準はなし(ほとんどの大学が学科試験を実施)	
出願 10月~ 選考日 11月初旬~ 発表 11月中旬~	

公募推薦およびAO入試については次のように校内締切が設定されています。早期に相談を。

- ①国公立センターなし推薦・AO 10月4日(水) 17:00まで
- ②国公立12月末までの出願締切・センター有推薦 11月17日(金)17:00まで
- ③国公立1月1日以降の出願締切・センター有推薦 12月15日(金)17:00まで

## 高校生活最後の校外学習 IN USJ (9月15日(金))



### リフレッシュ

受験勉強で忙しい中、とても気分がリフレッシュした。仲の良い友達とたくさん思い出ができて良かった。



### アトラクション

時間内に主要なアトラクションを回ることができたので大満足だった。待ち時間も友達と話をしたり英単をやったりと楽しめた。



### 現地集合・現地解散

普段は電車を利用する機会が少ないが、自分で電車の時間を調べて行くことができ、入試等の練習になったと思うので良かったと思う。とても楽しい1日にでき、また勉強を頑張ろうと思った。



### 友達と共に

行きも帰りも公共交通機関でのマナーを守りながら楽しめた。





## 校外学習アンケート(9月20日)結果

- (1) 時間(9:30~15:00)は十分でしたか？
- ① 長かった(2.7%)
  - ② 丁度よかった(65.4%)
  - ③ 短かった(31.9%)
- (2) 内容は満足でしたか？
- ① かなり満足(52.7%)
  - ② 満足(44.6%)
  - ③ 不満(2.7%)
  - ④ かなり不満(0%)
- (3) 朝、自宅を出発したのは何時頃ですか？
- ① 6時以前(2%)
  - ② 6時~7時(27.5%)
  - ③ 7時~8時(70.5%)
  - ④ 8時以降(6.6%)

## 生徒感想

- ◇ 勉強の気晴らしになってとてもよかった。高3では絶対にUSJなんか行けないと思っていたので、本当に楽しい1日になりました！
- ◇ 年次全体で楽しめてよかったです。勉強に向けた雰囲気になりつつある中、罪悪感なく久々にみんなで思い切り遊べて、凄く楽しかったです！
- ◇ いつもは行けない日に、予定が合わない4人で遊べたことはよかったです。声がかれるくらい叫べて、これから頑張っていけそうです。朝、集合の1時間半前に行って写真も撮れて満足でした。帰りは、足が痛くて死にそうでした。
- ◇ 友達の色々な面が見られてよかったです。より仲が深まった気がしました。

## チーム14回生「とっておきの話」 VOL.5

3年次の年次通信では「とっておきの話」と題して、年次団の先生がとっておきの話を一人1回熱く語ります。14回生の皆さんへの応援歌あり、癒しあり、自己満足ありのとっておきの内容ばかりです。第5回は6組担任・紙谷先生です。

### 失敗から学ぶ

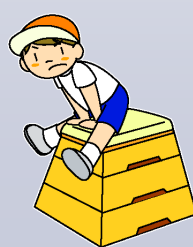
紙谷 猛

# 実

は小学生の私は、運動が苦手であった。今では考えられないが、本当に小学生の時は運動が苦手であった。体を動かすこと自体は好きであったので、様々なスポーツにチャレンジしたが、どれも周りの友だちより数段劣っていた。運動会の徒競走では、1着でゴールしたことがないのは勿論のこと、同級生の女の子にも負けていた。体操競技の発表会でも、跳び箱では顔から地面に落ちたり、鉄棒では鉄棒に上がることすらできなかつたり、恥ずかしい思い出しかない。野球も小学校3年生から習い始めたが、本当に下手で、試合に出場したこともほとんどなかった。まさか、そんな私が体育教師になるなんて、当時を知る人は、想像できなかったと思う。

なぜ、スポーツができるようになってきたのかは、今でも不思議に思うが、スポーツが苦手だったからだと思ふ。そして、苦手でも「負けたくない」「失敗したくない」と思う気持ちが私を成長させてくれた。沢山の負けを知り、己の未熟さを知り、それでも諦めることなくチャレンジし続けた成果であると感じている。

人生においても、負けや失敗から学ぶことの方が多い。そして、その失敗した後に、どのように向き合うかが大切である。今、君たちは、受験という大きな試練に向かって日々努力していると思う。その中で、うまくいかないことや失敗することもあるはずである。その失敗から学び、いかに次に繋がられるかが大切である。すぐに諦めてしまうことは簡単である。諦めることなく、最後までチャレンジし続ける勇気を持って欲しい。沢山の失敗することは、チャレンジをした証拠である。たしかに、失敗を恐れてチャレンジしなくなったり、違う方向に向かったりすることで、失敗することは無くなるのかもしれない。しかし、それでは君たちの成長を止めてしまうことになる。自分を信じ、最後まで諦めることなく進んでいく君たちの姿を楽しみにしています。



## 今後の予定

日	内容	備考
10月2日(月)	終始業式(45分授業)・体育大会予行準備(午後)	
3日(火)	体育大会予行	
4日(水)	(体育大会予行予備日)・LHR(後期役員選出) 国公立推薦(センターなし)・指定校推薦第2次〆切	
5日(木)	体育大会準備(6限～)	
6日(金)	体育大会	
7日(土)		
8日(日)	第2回英検	
9日(月)	体育の日	
10日(火)	完全冬服開始・(体育大会予備日)	冬季下校時間開始
11日(水)	LHR(年次集会)	
12日(木)		
13日(金)	後期専門委員会	
14日(土)		
15日(日)		
16日(月)		
17日(火)	10月考査 第1日	
18日(水)	10月考査 第2日	
19日(木)	10月考査 第3日	
20日(金)	10月考査 第4日	
21日(土)	駿台ベネッセ記述模試①	
22日(日)	駿台ベネッセ記述模試②	
23日(月)		
24日(火)		
25日(水)	人権講演会(4限LHR)	

### 編集後記

- ◇ 10月を迎え、10月考査直後から駿台ベネッセ記述模試(21日・22日)、全統記述模試(27日)、駿台ベネッセマーク模試(11月3日・4日)と3週連続で模試になります。結果についてはしっかりと受け止めつつ、必ず復習することが大切です。出来ないことをいかに出来るようにしていくか、それが受験勉強です。
- ◇ 29日(日)は授業日になります。第2回オープンハイスクールを実施しますが、3年次は普段通りの授業です。金曜日の授業を行います。代休は27日(金)です。(27日は模試を実施します。)

ホームページもご覧ください  
<http://www.hyogo-c.ed.jp/~shoun-hs>



14回生も「実りの秋」に！